

2016年5月9日

私立大学図書館協会西地区部会
東海地区協議会加盟館 各位

私立大学図書館協会西地区部会
東海地区協議会研究会運営委員長校
愛知大学図書館
館長 荒川 清秀
(公印省略)

2016年度東海地区協議会第1回研究会の開催について(ご案内)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本研究会は、【別紙2】の事業計画に基づき年2回の開催を予定しております。つきましては、第1回研究会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

また、当日研究会終了後に意見交換会を予定しておりますので、ご都合のつく方はぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。参加申し込みは5月27日(金)までにE-mailにてご返信ください。

敬具

記

日 時 2016年6月24日(金) 10:00~16:30 (受付9:30~10:00)

会 場 愛知大学名古屋校舎講義棟L804教室
(名古屋市中村区平池町四丁目60番6)
アクセス <http://www.aichi-u.ac.jp/profile/campus-nagoya.html> をご覧ください。

対 象 加盟館に勤務する図書館職員(派遣・委託等を含む)

申込方法 【別紙3】の方法でお申込みください。
参加されない場合もお手数ですが、E-mailにてご連絡をお願いいたします。

*意見交換会に参加される方は、会費 4,000円を当日集めさせていただきます。

会場:名駅 新和食 個室ダイニング 春夏秋冬

<http://www.hotpepper.jp/strJ001052023/?vos=evpahpp6005x7082911>

その他 昼食は各自持参いただくか、学生食堂・近隣の食堂等をご利用ください。

連絡先 愛知大学図書館 担当:(浜里、小野)
E-mail:tokai-lib@ml.aichi-u.ac.jp
Tel.:052-564-6115

2016 年度私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会研究会
第 1 回研究会スケジュール

2016 年度研究会テーマ：これからの図書館支援 ～学生を知り学生を育てる～

- 9 : 30～10 : 00 受付
- 10 : 00～10 : 10 開会挨拶 会場校（愛知大学 水谷学術支援事務部長：予定）
研究会テーマ説明 中村 直美氏（東海地区協議会研究会運営委員長）
- 10 : 10～11 : 30 講演 中井 孝幸氏（愛知工業大学）
『『場』としての大学図書館における学習環境の構築について』
- 11 : 30～13 : 00 休憩
※図書館見学（希望者）含む
- 13 : 00～13 : 20 調査館による事後報告① 愛知学院大学
- 13 : 20～13 : 40 調査館による事後報告② 椋山女学園大学
- 13 : 40～14 : 00 調査館による事後報告③ 名古屋学院大学
- 14 : 00～15 : 00 グループディスカッション
- 15 : 00～15 : 15 休憩
- 15 : 15～16 : 30 パネルディスカッション
- 16 : 30 閉会
- 17:30～意見交換会
会場：名駅 新和食 個室ダイニング 春夏秋冬
<http://www.hotpepper.jp/strJ001052023/?vos=evpahpp6005x7082911>

2016 年度東海地区協議会研究会事業計画

研究会テーマ：「これからの図書館支援 ～学生を知り学生を育てる～」

中央教育審議会答申（平成 24 年 8 月）等により、学生の主体的な学びを促すアクティブ・ラーニングが推進されていることを背景として、そのためのスペースを設置する大学が増加しています。平成 27 年度「学術情報基盤実態調査（文部科学省）」によりますと、すでに全大学の 52.8%にアクティブ・ラーニング・スペースが設置されています。

これら『箱物』や『器』としてのアクティブ・ラーニング・スペースの整備が進む一方で学修支援の具体的な中身が問われています。

2016 年度の研究会事業では、図書館と大学を取り巻く環境を踏まえ、今後の図書館における学修支援について、『場』と『学生の育成』の観点から研究を進めていきます。

『場』としての支援

学生の学修スタイルの変容に対応するべく図書館では、ゾーニングやコーナー設置等の工夫をしています。実地調査による利用実態の結果から、利用者（受け手）が図書館に望むのはどのような『場』なのかを紐解き、図書館としてどのように支援をしていくのかを研究していきます。

『学生の育成』としての支援

2015 年度の本研究会でも参加機関の関心が高かった学生の主体的学修の支援方法について、学外、学部学科連携、他部署連携、ピアサポート支援等の実践あるいは初年次教育等における指導と図書館との関わりなど、今後学生の育成をしていくために必要と思われる多様な支援について研究していきます。

第 1 回研究会講演の概要と講師の紹介

中井 孝幸先生：愛知工業大学教授

- ・日本図書館協会（町村図書館活動推進委員 1997-2001、施設委員 2005- ）
- ・日本建築学会（東海支部設計計画委員会幹事 2009-2011、設計計画委員会委員長 2013-2014）
- ・日本医療福祉建築協会、日本インテリア学会、日本建築協会

中井先生は、図書館に関する多数の著書、プロポーザル・コンペの審査員や、さまざまな公共図書館、自治体における建築計画への貢献など、建築の視点で図書館の『場』としての機能性を追及している第一人者です。

現在では、公共図書館から大学図書館へと、館種を超えて調査・研究を進められています。

今回は、数多くの調査・研究結果から大学図書館に焦点をあて、『場』としての大学図書館における学修環境の構築を、ラーニングコモンズの設置の有無や大学の特色などから分析した結果、利用者の図書館像、学習スタイルと居場所の選択、学習空間の階層性など、今大学図書館に求められている『場』としての要件を明らかにし、学習環境の構築に必要な条件とどのように機能性を追及できるのかというヒントをお話いただきます。

この講演では、調査対象となったさまざまな大学図書館の事例から、今後役立つヒントや改善の糸口が見つけられるはずです。

私立大学図書館協会西地区部会
東海地区協議会研究会運営委員長校
愛知大学図書館 宛

2016 年度第 1 回研究会・意見交換会出欠票

以下の通り、「2016 年度第 1 回研究会・意見交換会出欠票」を提出します。

◆ 図書館名

--

◆ 参加有無

参加する

氏 名	メールアドレス	意見交換会
		<input type="checkbox"/> <u>参加する</u> <input type="checkbox"/> <u>参加しない</u>
		<input type="checkbox"/> <u>参加する</u> <input type="checkbox"/> <u>参加しない</u>

参加しない

※ ご記入頂いた個人情報は、2016 年度第 1 回研究会の運営目的のみ利用致します。

● ご記入上の注意点

1. **太線枠内**のみご入力ください。
(「参加しない」場合、「氏名」・「メールアドレス」欄は入力不要)
2. **下線部分**にチェック (☑) をしてください。
(「参加しない」場合、「意見交換会」欄は入力不要)
3. 3 名以上ご出席の場合、出欠票を複数枚ご提出ください。
多くの方のご参加をお待ちしております。

● ご提出について ※出欠を問わず、必ず出欠票をご提出ください。

- ◇ 締切り 2016 年 5 月 27 日 (金)
- ◇ 送付先 tokai-lib@ml.aichi-u.ac.jp
- ◇ 送付方法 上記”送付先”宛てに、【別紙 3】 ファイルを添付し、メール送信

● お問い合わせ先

- 愛知大学図書館 (浜里、小野)
- Tel 052-564-6115
- E-mail tokai-lib@ml.aichi-u.ac.jp